チーター大セール
高畠那生 絵本の世界
2020.6.6(土)-7.12(日)

オーレリアンの庭
今森光彦 写真展
2020.7.18(土)-8.30(日)
木城えほんの郷の自然に共鳴する今森光彦さん。里山の自然に生きるものたちの生命の神秘を写し出す、オーレリアンの庭で。

みどりのゆりかごにつつまれて 自然のいのちに出会うものがたり
えほんの郷コレクション展
2020.4.18(土)-5.31(日)
この展の「みどりのゆりかご」の自然につつまれて五感全部で感じ遊び楽しむ。『サラダとまほうのおみせ』『ヒマラヤのふえ』『かげ』『ゆうかんなアジク』の絵本原画、ミティラー画もどうぞお楽しみに！

高畠那生 講演会

夏休10才のひとり旅

今森光彦里山むしむし合宿

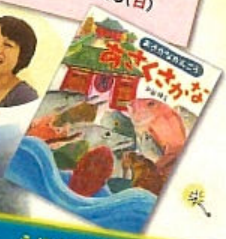
加藤休ミ ワークショップ

田植えの日

歌春さんの落語を楽しもう お田植え前夜祭

みどりのゆりかごのたねまきをしよう めだかの学校の入学式

クレヨン画の魅力
加藤休ミ 絵本原画展
2020.9.12(土)-10.18(日)



木城えほんの郷 2020
めだかの学校のお米づくり

えほんの郷の収穫祭
めだかもトンボも鈴虫も いっしょに音楽会
2020.11.7(土)

お花見狂言会
むかしむかし、さくらの花は、冬の間山に帰っていた田（さ）の神さまが、春になると里に帰ってきて田んぼの作業をはじめるように合図を送ってくれる花だったのです。だから人々は花見をはじめ、農作業のはじまりに田の神を讃え お米の豊穣を祈って、芸能を楽しむようになったのです。えほんの郷の「お花見狂言会」の夜は、お花見と狂言と農作業のはじまりが一体に響き合う「めだかの学校のお米づくり」のはじまりの夜なのです。

めだかの学校の お米づくりのはじまり
2021.3.20(土)

この郷をめぐる山々の上に
満天の星が輝いていて、
みどりのゆりかごの森につつまれる
えほん館は、この世でただひとつの
不思議な劇器に変身するだろう
秋の実りの音、風の音、
谷の水の音、虫の音、
世界の絵本に囲まれて
日本を代表する
サックスの平野公崇と
ハープ奏者・津野田圭との
絶妙な響き合いが
自然の音と出会って、
この郷を駆けめぐる
不思議な、
ふしぎな夜。

秋のよろこび 稲刈りの日

本を読む人 木を植えよう 木の実草の実であそぼう

もちつきの日

冬版10才のひとり旅 君は冬の森の中の 枯れ葉のフトンに眠れるか

くらやみ探検隊 くらやみと火のまつり

風や小鳥やアリたちが種子を まくように みどりのゆりかごの たねまきをしよう

飯野和好 畑をとびだした原画展
2021.1.3(日)-2.21(日)

のんき団画 南 伸坊の世界
2021.2.27(土)- 4.4 (日)

かがやく年輪
柚木沙弥郎の仕事
2020.10.24(土) -12.25(日)